# 地域包括ケア病棟のご紹介

## 湘南慶育病院

2020年11月1日

# 地域包括ケア病棟とは

急性期治療を経過し、**病状が安定した患者さんに対して、自宅や自宅に準ずる施設への復帰支援に向けた医療や支援を行う病棟です。一般病棟で症状が安定しますと、早期に退院を勧められることもありますが、**
**自宅での療養に不安があり、あと少しのリハビリで社会復帰できる患者さんのために、当院では「地域包括ケア病棟」をご用意し、安心して退院していただけるよう支援していきます。**

心身が回復するよう医師や看護師、病棟専従の理学療法士などにより、在宅復帰に向けて治療・リハビリ・支援を行っていきます。また退院支援看護師や医療ソーシャルワーカーが患者様の退院支援、退院後のケアについてサポートさせていただきます。

**地域包括ケア病棟**で
治療・リハビリ

- 経過観察が必要な方
- 在宅復帰や施設療養に準備が必要な方

回復すれば退院

**急性期病院**

回復すれば退院

**自宅・施設復帰**

## 対象となる患者さん

- ✓ 急性期の入院治療(手術・肺炎・外傷等)により病状は改善したが、もう少し入院治療・経過観察などが必要な方
- ✓ 入院治療により病状は安定したが、在宅復帰に向けてリハビリテーションが必要な方
- ✓ 在宅復帰や施設での療養に準備が必要な方
- ✓ 在宅療養中の方の急性増悪で入院加療が必要になった方
- ✓ 在宅療養中の方でレスパイト(ショートステイ)が必要な方
  (・介護者の休養が必要、・リハビリテーション目的　など)

## 入院期間、入院費用について

- ✓ 在宅復帰の準備が整い次第の退院となります。(**最長60日**)
- ✓ 入院費はご年齢、所得区分によって異なりますので、詳しくは当院までお問合せください。
- ✓ 個室を使用された場合の室料等は、他の病棟と同様に必要となります。(詳細は料金表を確認ください)

# 地域包括ケア病棟の一日

| | |
|---|---|
| 6：00 | 起床、洗顔など朝の身支度 |
| 7：30 | 朝食、食後の歯磨き、トイレ |
| | ※お食事は食堂・談話室でも可能です |
| | リハビリスタッフとのリハビリテーション |
| | ※リハビリの時間は患者様の状況によって変動いたします |
| 12：00 | 昼食、食後の歯磨き、トイレ |
| | リハビリスタッフとのリハビリテーション |
| | ※リハビリの時間は患者様の状況によって変動いたします |
| 18：00 | 夕食、食後の歯磨き、トイレ、就寝の準備 |

※病棟での生活全てが在宅復帰、社会復帰のための準備です

# 地域包括ケア病棟の特色

## 季節行事

　病棟でのレクリエーションや行事食、その他年に一回開催される
「健育祭」もあります。

## 365日　リハビリテーション

当院ではリハビリテーションを３６５日実施しています。
患者さんの病状によりリハビリ時間が変わります。

# 地域包括ケア病棟　リハビリテーションの流れ①

## 地域包括ケア病棟へ入棟

### 第1回カンファレンスの実施
（1週間以内）

主治医・看護師・相談員・リハビリスタッフ・管理栄養士で患者さんにあった目標を話し合います。
※リハビリテーション総合実施計画書をお渡しします。

### カンファレンス

目標の見直しを毎月１回実施します。

## 目標にあったリハビリテーションを実施

例

### 調理練習

食材の買い出しから調理まで自宅での様子を想定し調理練習を実施

家族のためにご飯を作りたい

### 入浴練習

体が動かしにくい場合、どうやって洗えばいいかなど入浴練習を実施

大好きなお風呂に入りたい

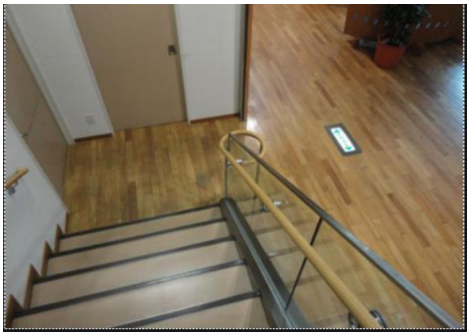
# 地域包括ケア病棟　リハビリテーションの流れ②

家族指導

介助方法は?!

自宅での生活を想定した歩行や車いすへの
移乗などご家族に指導します。

退院前自宅訪問



＊必要に応じて家屋調査を行います。
＊自宅の階段等の写真を撮って頂くことがあります。
＊住宅改修等のアドバイスを実施します。

注）病院からご自宅までの往復タクシー代は患者、ご家族負担となります。

外出・外泊練習

外出や外泊練習で退院までの不安や退院までの
課題を確認します。

退院

# 充実したリハビリテーション体制

当院には、常勤リハビリテーション医師1名、理学療法士50名・作業療法士38名・言語聴覚士10名(2020年4月時点）が在籍しています。明るく広々としたリハビリテーション室に数多くの機器が整備され、入院から在宅復帰まで切れ目のない365日リハビリテーションを提供しています。

当院の在宅復帰率は**2020年4月時点で88.4%**となっています。

車椅子や福祉用具に関しては、セラピストが評価を行い個々の体型に合わせてレンタルを行っています。**（レンタル料金は、病院負担です）**

他病院との連携として、地域連携パスを積極的に活用し情報共有を図っています。さらに、紹介元病院には退院時の状況をお知らせし連携に勤めています。

湘南慶育病院

**退院時状況・地域連携パス**

⇄

**紹介・地域連携パス**

他病院

# 家庭復帰までの安心サポート

今後の生活に関する不安に対し、入院直後から医療ソーシャルワーカーが担当医師とチームサポートをしています。退院に向けた介護保険サービス調整、必要に応じ家屋改修も行います。また、早期の家庭復帰を目的として、セラピストが病棟内に常駐し、看護師と共に日常生活が自立できるようにサポートしていきます。

# 地域包括ケア病棟　その他お知らせ

## 入院中の部屋について

　個室・大部屋希望はお受けしますが、病状・治療によっては希望に添えない場合や、部屋移動をお願いする事があります。

## 連絡先について

　入院中にご家族様の連絡先が変更になった場合は、病棟スタッフへご連絡ください。

## 入浴のご案内

**◎一般浴、個室入浴（介助浴）・・・週2回**
- 入浴の曜日は入院後にご説明いたします

**◎機械浴・・・・・・・週1回**
- 入浴の曜日は月曜日または木曜日

※入浴日以外で適宜清拭を実施。日曜日の入浴はありません。

## 病棟冷蔵庫のご案内

**◎患者様用共同冷蔵庫**
- 4階東病棟（地域包括ケア病棟）の食堂・談話室に設置（自動販売機横です）

**◎共同冷蔵庫の使用方法**
- 患者様の氏名を記載し、患者様またはご家族様の管理となります。
- 多くの患者様にご利用いただくために、一度に沢山の持ち込みはご遠慮ください。

# 安全な入院生活を送るためのお願い！①

入院生活を安全に送るため、医師と相談のうえ必要な配慮をとりながら対応を行います。

・どのような危険がありますか？

➡せん妄　転倒・転落　患者誤認　誤嚥性肺炎などが代表的です。

・せん妄はどういうものですか？

➡環境の変化や身体の不調により二次的に生じる意識障害です。
※患者さんが安心できる環境づくりのために、家族の協力をお願いすることがあります。また、いつも使っている眼鏡、補聴器をお持ちください。
普段の過ごし方や、患者さんの好きなこと、嫌いなことについて医療者に伝えてください。

・転倒はどのような時に起こりますか？

➡歩行訓練中や階段、エレベーター、屋外の歩行中などで起こりやすいです。
※リハビリスタッフが側にいないときに歩くことや、病棟外での活動を制限させて頂く場合があります。

・転落はどのような時に起こりますか？

➡ベッドから車いすへの移動、車いすからトイレへの移動の時に起こりやすいです。
※これらの移動時には病棟スタッフをお呼びください。

# 安全な入院生活を送るためのお願い！②

・患者誤認とは？

➡名前をお呼びした時に、自分の名前でなくても
「ハイ」と返答することがあります。
そのため患者を間違える可能性があります
※防止するために必ず名前を名乗ってもらいます。
若しくはリストバンドでの確認を行います

・誤嚥性肺炎はどのような時に起こりますか？

➡飲み込みの機能が低下して、誤って気管に食べ物が
入ると、肺炎になることがあります。
飲み込みが難しく、嚥下訓練をおこなっている患者
さんは特に起こりやすいです。
※食事形態や食事中の姿勢をご指導させていただきます。

# リハビリテーション室の紹介

身体機能を改善するために、基礎練習を中心に行うリハビリテーション室となっています。理学療法士や作業療法士が、患者さんの症状に合わせた機器を使用し、また動きやすくするための補助具や機器を選定しリハビリを行います。

日常生活などの応用練習を行うリハビリテーション室となっています。

調理などの家事動作が、実践的に行え、且つ楽しく行えるように工夫しています。また、インテリアにもこだわった空間になっています。

机上にて趣味や余暇活動、レクレーション等が行えるリハビリテーション室となっています。

また、この部屋では3Dプリンターやデジタルアートなどの取組みも行っています。

# 歩行練習に効果的なリハビリテーション機器

圧力センサーが内蔵されたウォーキングマシンは、歩行時の足底の圧力と姿勢がリアルタイムに測定できます。
どのように歩いているのか前方の大型モニターに表示されるので、その場で修正が可能となり、歩行能力の向上が期待されます。

天井設置型免荷装置は、ハーネスを装着し天井から身体を吊るので転倒することがなく、安全な歩行練習が可能になります。ウォーキングマシンと比べて平地での歩行の感覚に近づきます。免荷量によっては無重力に近い感覚で歩くことも可能です。

# 関節にやさしい筋力トレーニングが可能

筋力トレーニングマシンはエアーコンプレッサーにより一定の負荷を維持できます。そのことにより、トレーニング中の急な脱力にも関節の負担は少ない設定です。個々の筋力に合わせたプログラムをリストバンドで管理します。

# 上肢に特化したリハビリテーション

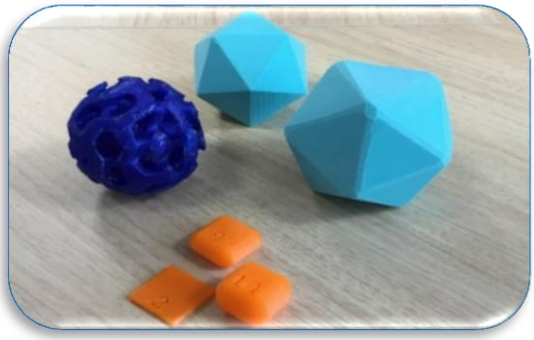
## 上肢運動ロボット（ReoGo）

上肢運動ロボットは、多様な方向にレバーが動き、目標としてる生活（食事等）の細やかな動きの設定が可能です。

## 様々な電気刺激装置

IVES、NM-F1、ESPURGEと3種類の神経筋電気刺激装置があります。手指の運動に応用し身体機能向上が期待されます。また、下肢への応用も可能。

## 3Dプリンターで作成した物品



慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスと連携し、個々の手のサイズや能力に合わせた練習物品を作成しています。

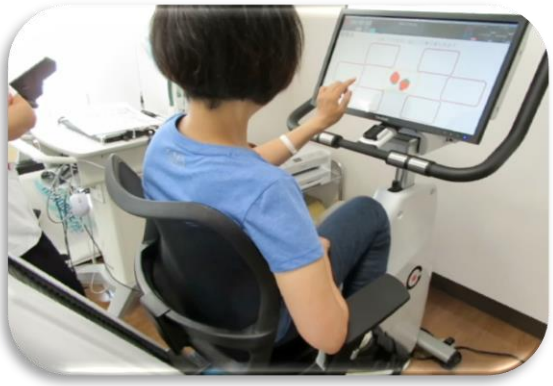
## 上肢装具と作成備品

腕から指先までの装具を身体機能に合わせて作成し、生活がしやすいようにサポートします。

## KiNvis 自己運動錯覚装置

動画を使用し、麻痺がある手を動かしているような錯覚を誘導します。それにより、運動機能の向上が期待されます。

## コグニバイク



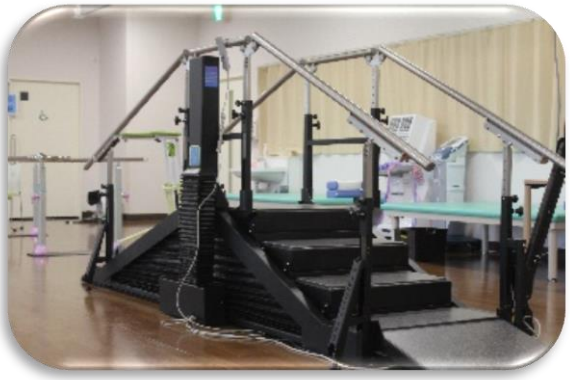
足漕ぎ運動と頭を使いながら手を動かすことが同時に可能です。認知予防と足の運動が効率的に行えます。

# 下肢・体幹に特化したリハビリテーション

## 昇降式Bedとレッドコード

レッドコードは、能力に合わせた様々な設定が可能です。障害者からスポーツ、健康増進と幅広い分野のエクササイズに活用されています。

## 昇降式階段システム

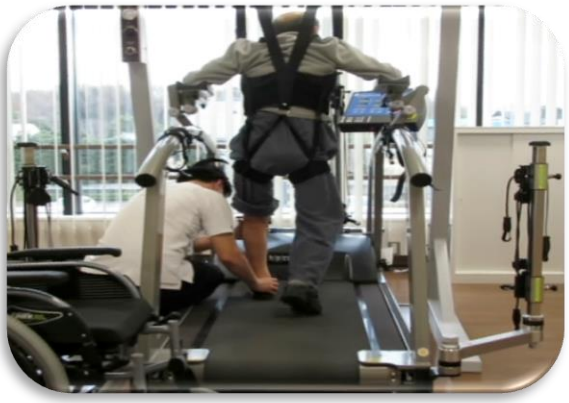


ボタン操作で段差が変更でき、運動能力に合ったレベルで階段昇降が可能です。ご自宅の環境に合わせることができます。

## 傾斜式平行棒

平行棒での歩行練習に加え、傾斜機能が付き、ご自宅周辺の環境に合わせられ、床面のデコボコも設定可能です。

## 免荷式装置とトレッドミル



身体を吊るしながら、歩行時の足の振出しをゴムバンドで手助けすることが可能な設定です。

## ストレングスエルゴ

背もたれつきシートのため、自力で座れなくても足の筋力測定が可能です。さらに、アシスト機能が付き能力に合った負荷量に調整できます。

## イージーテック

ＦＩＦＡ公認の膝関節筋力の測定とトレーニングが可能となった機器です。

# 入院当日のお持物・提出物

## ◇ご家族にご準備頂くもの（手続き用）

| | |
|---|---|
| | 健康保険証類一式 |
| | 当院診察券（外来受診や入院歴のある方） |
| | 認印（苗字が異なる場合はご本人・ご家族の苗字それぞれをお持ち下さい） |
| | |

## ◇ご家族にご準備頂くもの（病棟用）

| | |
|---|---|
| | 運動着（動きやすい服） |
| | パジャマ　（リースも可能）　※病院のパジャマをレンタルされない方 |
| | 下着・靴下 |
| | 着脱しやすいシューズ（スリッパ不可） |
| | 洗面（コップ・歯磨き粉・歯ブラシ） |
| | 入浴用具（体を洗うタオル・ボディーソープ・シャンプー） |
| | テレビ用イヤホン（個室入室の方以外） |
| | ティッシュペーパー |
| | 義歯ケース・電気カミソリ（充電器）・ヘアブラシ　※使用している方 |
| | 保湿剤（ローションタイプ等皮膚になじみやすいもの）※必要時 |
| | 洗濯物を入れるビニール袋（大き目の袋3枚） |

　当院では専門業者と連携して「入院セット」をご用意しています。入院セットには清潔管理された寝衣、タオル類、入浴用具、食事用ビニールエプロンなどが含まれています。
　衛生管理と感染予防の観点から、セットでのご用意を推奨します。ご自身でご利用する場合は、自己責任で清潔管理をお願いいたします。またお持ちになった物には記名をお願いいたします。紙オムツが必要な方は病院で用意させていただきます。ご使用の際代金は入院費と共に請求させていただきます。

## ◇医療機関から発行して頂くもの

| | |
|---|---|
| | 退院証明書（過去3ヶ月以内に入院歴がある場合、退院時に発行されたもの） |
| | 診療情報提供書（原本） |
| | 看護サマリー（原本） |
| | リハビリサマリー（原本） |
| | 内服薬（外用薬、注射薬も含む） |
| | お薬手帳、ペースメーカー手帳、ICD手帳、PEG（胃ろう）カードなど |

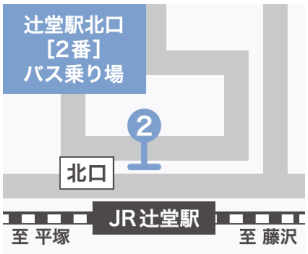
# アクセス

## 【湘南台駅】からバス利用の場合

湘南台駅西口1番バス乗り場から、神奈中バス「湘23系統慶応大学」「湘24系統笹久保経由慶応大学」「湘25系統急行・慶応大学」行きに乗り、「慶応大学」バスロータリーで下車（約10～15分）。バス停から徒歩1分。

## 【辻堂駅】からバス利用の場合

辻堂駅北口2番バス乗り場から、神奈中バス「辻34系統慶応大学」「湘35系統急行・慶応大学」行きに乗り、「慶応大学」バスロータリーで下車（約20分）。バス停から徒歩1分。




# 病院概要

| | |
|---|---|
| 病院名 | 湘南慶育病院 |
| 病院所在地 | 〒252-0816　神奈川県藤沢市遠藤4360番地 |
| 設　立 | 2017年11月 |
| 病床数 | 230床 |
| 診療科 | 総合診療内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器外科、腎臓・内分泌・代謝内科、脳神経内科、外科、消化器外科、整形外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科 |
| 敷地・建物概要 | 敷地面積：30,579.20㎡<br>建物面積：3,685.17㎡<br>延床面積：15,393.88㎡ |
| 運営 | 医療法人社団　健育会 |

TEL 0466-48-0050　［外来受付時間］月曜日～金曜日　午前　8:30～11:30　午後　13:30～16:00

http://keiiku.gr.jp/